



2015年 百周年Vision

神戸大学山岳会・山岳部は2015年に満100歳を迎えます。継続は力なり、と申しますがこの伝統ある山岳会が次の百年に向けて躍進するための基礎固めを今から準備し、百周年を迎えたいものです。

未知への挑戦、未踏峰の初登頂をビジョンに邁進した100年に重ねて、次はどのような夢を抱いて進むのでしょうか。それは会員の皆様が導いてゆく方向であれば幸いです。

未踏峰登山

百周年記念誌の発行

氷ノ山体育所(千本杉ヒュッテ)の維持基盤確立

---百周年記念式典

2012年4月14日 年次総会
神戸大学山岳会 会長 井上 達男



未踏峰登山 ～ 未知への挑戦 ～

6000メートルの未踏峰は東チベットを中心にまだまだ未知の山々が300座以上存在しています。7000メートルの未踏峰もわずかながら残されています。

バリエーション・ルートや極限登山に向う前にすることが沢山あります。私たちの伝統にふさわしい登山のできる地域が残されている限りは未知への挑戦を続けたいものです。

現役学生の中には是非ともヒマラヤに行きたいという夢を持ってトレーニングに励んでいる部員もいます。まずは研究会から始めていきたいと思えます。



百周年記念誌の発行

「山と人」というすばらしい名前の会誌を持っている私たちです。創部に尽力された平井康太郎教授をはじめ、積雪期白馬主稜の初登頂をされた田中伸三氏や若くして戦地に散った山本明氏など黎明期に活躍された多くの先輩たちの歴史を掘り起こせば嬉しい限りです。そのスピリットとご活躍をリマインドし学ぶことは次なる方向を定めるに最良の師となるでしょう。

本日の総会にてご承認を頂ければ編集委員などの組織化と企画を進めてゆきたく思います。



千本杉ヒュッテの維持基盤確立

昨年はヒュッテ建設50周年記念登山・式典とヒュッテの補修を実施することが出来ました。風雪に耐えた千本杉の貴重な用材をふんだんに使った堅牢な躯体を持つヒュッテです。これを朽ちさせることは出来ません。次の50年を目標に維持管理していくことは私たち後進の使命でもあります。

幸い、神戸大学当局も好意的に維持管理に心を砕いていただいております。細かく計画を立てて補修を継続させて行きたいと思います。

本年より3ヵ年計画を立案し遂次実施したく思います。

より多くの会員の汗を期待しております。

例会山行 第152回 氷ノ山 2012年5月19日(土)-20日(日)
水道更新調査 薪造り

会の発展には現役山岳部の活性化が欠かせないことは言うまでもありません。今年もOB、現役の絆をしっかりと安全登山に努めたいと思います。

10代から80代までの幅広い世代が一緒に汗を流し、語らいのできる山岳部・山岳会があります。今年もどうかよろしく活動にご参加いただきますよう。